

2009年9月28日  
インターネットマルチフィード株式会社  
エクイニクス・ジャパン株式会社

**JPNAP 東京 I サービスの新たな接続ポイントをエクイニクス東京センターに開設  
～日本最大のトラフィックを有する IXP が、エクイニクスと協業～**

ネットワーク・ニュートラル・データ・センターのリーディング・プロバイダーであるエクイニクス (Equinix, Inc. ナスダック: EQIX) と日本最大のトラフィック量を交換する高品質 IX プロバイダーであるインターネットマルチフィード株式会社 (以下、MF) は本日、MF が提供する「JPNAP®東京 I サービス」の接続ポイントを新たに「エクイニクス東京 2 (TY2) International Business Exchange™ (IBX®) IBX データセンター」に拡張することで合意しました。今回の合意により、MF はエクイニクスの TY2 IBX センターに JPNAP 東京 I サービスの接続ポイントを開設することになります。これによりエクイニクスのお客様は、インターネット・サービス・プロバイダー (ISP) や CATV 事業者、コンテンツ・プロバイダー (CP) などの JPNAP のお客様とダイレクトなトラフィック交換を実施することが可能になるとともに、JPNAP のお客様も同様に、エクイニクスの二つの東京 IBX センターを通じて、国際的なキャリア コミュニティへのダイレクトアクセスが拡張されます。

エクイニクスと MF は、サービスプロバイダーやコンテンツ・カンパニー・ネットワーク、そして企業にネットワーク・ニュートラルな相互接続サービスの提供者として業界をリードしています。日本最大のトラフィック量を交換する JPNAP 東京 I サービスの接続ポイントの拡張は、TY1 および TY2 IBX センターを利用するエクイニクスのお客様に新たな相互接続オプションを提供します。これら二つの IBX センターは東京都内の平和島と品川に位置しており、エクイニクスの IBXLink サービスによってダイレクトに相互接続されることとなります。

エクイニクス・ジャパンのマネージング・ディレクターであるデイビッド・ウィルキンソンは、「私たちは、キャリア・ニュートラル・データ・センターのグローバル・リーダーとして、インターネット・トラフィック交換のためのパフォーマンスの高いピアリングポイント (相互接続点) へのアクセスを提供しています。国際的に見ても、コンテンツ・プロバイダーにとって日本市場の重要性は高まっています。そうしたなかで、日本最大のトラフィック量の交換を実現している JPNAP は、私たちの海外の顧客企業に日本国内の ISP 事業者とのトラフィック交換において価値の高いプラットフォームを提供します」と語っています。

MF の代表取締役副社長、細谷僚一は、次のように語っています。「私たちは、エクイニクスとの協業をととても喜んでおり、両社の協業による相互接続は日本の情報通信社会に大きな恩恵をもたらすものと確信しています。今回の相互接続は、ネットワーク・ニュートラルなプラットフォームにおいて、よりコスト効率が高く、信頼性の高いトラフィックの交換をより一層促進するものであり、ひいては日本のインターネットの成長に拍車をかけるものと期待しています。」

## エクイニクスについて

エクイニクス(本社: 米国カリフォルニア州)は、情報化世界の活力を支えるデータセンター・サービスをグローバルに展開しています。豊富な専門知識や鋭い洞察力を活かして、お客様の大切な情報資産を保護し、接続を可能にするビジネス環境を提供することにより、当社はグローバル企業や金融機関のほか、コンテンツ・プロバイダーやネットワーク・サービスプロバイダーなどから厚い信頼をいただいています。また、北米、ヨーロッパ、アジア・パシフィック地域の 18 のマーケット拠点において 45 箇所の International Business Exchange™ (IBX®) データセンターを運営しています。

エクイニクスに関する重要な情報は [www.equinix.com](http://www.equinix.com) の投資家情報ページに掲載されています。最新情報をお求めの方はエクイニクスのホームページを定期的にチェックされることをお勧めします。

## インターネットマルチフィードについて

インターネットマルチフィード株式会社は、東京、大阪エリアで商用 IX サービス「JPNAP」やタイムビジネスに有効な標準時配信・監査サービス「TimeFEED」などを展開するプロバイダーです。

インターネットマルチフィードは、インターネットの飛躍的かつ健全な発展を推進し、社会的インフラとしての信頼性向上に寄与するサービスの提供に先駆的に取り組んでいます。

###

当ニュース・リリースには、将来の見通しに関してリスクおよび不確実性を伴う記述が含まれております。結果、そのような予測の記述内容と実際とで大幅に異なる結果になる可能性があります。そのような結果が発生する要因として、これらに限定されませんが、IBXセンターの獲得、運営および建設上の課題、エクイニクスのサービスの開発、運用、および配信に関する課題、獲得した企業または今後獲得する企業との統合に関連して発生する予定外の費用または困難な課題、開設・獲得したデータセンターにおいて顧客から大きな収益を得られないこと、予定された財務調整を適宜完了できなかったこと、既存ならびに新規競合企業との競争、十分なキャッシュ・フローを生成する能力あるいは未払負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスの損失あるいは減退、エクイニクスが米国証券取引委員会に提出した直近の四半期ならびに年次報告書(同社からの要請により入手可能)に記載されているその他のリスク等があります。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる予測情報を更新するいかなる義務も負いません。

エクイニクスおよび IBX は、Equinix, Inc.の登録商標です。International Business Exchange は、Equinix, Inc.の商標です。

JPNAP、MultiFEED、TimeFEED はインターネットマルチフィード株式会社の登録商標です。

## 本件に関する問い合わせ先

エクイニクスについて

ルイス・コミュニケーションズ株式会社

担当: 田中フレット / 安達沙織

電話: 03-5738-1670

fredt@lewispr.com / saoria@lewispr.com

インターネットマルチフィードについて

インターネットマルチフィード株式会社 広報担当

電話:03-3282-1010

info@mfeed.co.jp